



高屋中学校だより

＜校訓＞ 正しく 仲よく たくましく

☆ 教育目標 「教養豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

<http://www.edu.city.ibara.okayama.jp/site/takatyu/>

高屋中学校 1 月号
(第 9 号)

令和 5 年 1 月 1 7 日



明けましておめでとうございます



2023 年、令和 5 年が始まりました。冬休みを有意義に過ごし、決意や希望をもって新年を迎えたことと思います。

今年の干支は、「癸卯（みずのと・う）」です。「癸」の字は、物事の終わりと始まりを意味する他、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だそうです。「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるそうです。今年は、「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられています。

3 学期は、今の学年のまとめの学期であり、次のステージへ進むための準備をする学期でもあります。3 年生は、自分の進路先を決めるだけでなく、進路先でさらに自分を伸ばす力を付けるための期間です。2 年生は、最上級生として学校をリードできる力を身に付ける期間、1 年生は、学校の中堅となり、4 月に入学してくる新入生の良きモデルとなる力を付ける期間になります。

つまり、この 3 か月は自分自身を「飛躍」させるための重要な期間です。自分を磨き、卒業後や進級後に夢や希望を持って生きていく力を身に付ける期間なのです。一人一人が、これまでの自分の学びを振り返り、しっかりとした行動目標を立ててください強い意志をもってくじけずに粘り強く本気で取り組んでほしいと思います。

アンサンブルコンテストに出場しました

12 月 26 日（月）27 日（金）に、くらしき作陽大学で岡山県アンサンブルコンテストの中学校の部が開催され、吹奏楽部が出場しました。行事等の関係で練習期間が短かったのですが、限られた時間でどうしたら効率よく練習できるかを自分たちで考えながら練習に取り組んできました。2 チームが出場予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で 1 チームは辞退することになり、1 チームの出場となりました。管楽四重奏に出場した 1、2 年生で構成されたチームは、練習を重ねてきた成果を発揮し、演奏に強弱をつける等見事に表現し、銀賞を獲得することができました。



西部いこいの里に門松を贈りました

12 月 27 日（金）に、ボランティア部が門松を制作しました。大きめの鉢の中心に青竹を 3 本立て、周りに松、葉ボタン、千両、パンジー等をバランスを考えながら植え付けていきました。最後に鉢を菰（こも）で巻いて完成させました。始めてだったので、試行錯誤しながら協力して作りました。完成した一对の門松を西部いこいの里に持って行き、玄関に飾ってもらいました。新型コロナウイルス感染症の影響で施設を訪問して交流することはできない期間が続いていますが、こういった形で喜んでもらえるとうれしいです。



今年も空き缶アートを制作しています

今年も、実行委員会を中心に高屋中学校伝統の「空き缶アート」を制作しています。生徒一人一人が考えたデザイン画から、今年度のデザインが 12 月に決まりました。今は、空き缶を洗浄しプルタブを取り、針金を通す穴をあけているところです。これから、空き缶に色を塗って針金を通していきます。どんな「空き缶アート」ができるか楽しみにしてください。